

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日(水) (13:00~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	6人	2人	10人

前回の改善計画

- 担当職員の見直しは年1回秋頃を目処に行っていく。新規受け入れ担当を2名体制に戻し、「担当職員紹介シート」の作成を行い、利用者が相談しやすい環境作りをする。
- コミュニケーション技術向上の為に最低1名の職員が研修へ参加、伝達講習を行い全職員の技術の底上げを図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 担当職員の見直しは年1回できているが、新規受け入れ担当2名体制は人員関係上できていない。「また、担当職員紹介シートの作成、活用は実際にはできていない
- コロナウイルスの影響で、外部への研修に参加できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	4人	1人	0人	10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5人	4人	1人	0人	10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5人	4人	1人	0人	10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	5人	3人	0人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始前にカンファレンスを実施し、職員間での情報共有をしている。
- 利用開始後は、利用者が慣れていない事が想定される為、相手の立場に立った言葉かけや気遣いをしている。また、コミュニケーションを多く図り関わりを持つ様にして不安解消に繋げている。
- 定期的にご家族・ご利用者へ配布するお便りで、簡単な職員紹介を行い身近に感じられる雰囲気を作っている
- 利用開始1か月後にカンファレンスを開催し、情報交換を元にケアの充実を図っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナウイルスの影響もあり、外部への研修が中止になっている為参加が出来ていない。
- 新年度から新体制となり、大幅な職員の変更が重なり新規受け入れ体制が整っていない。
- 初期支援において、家族の困っている事や不安な事の聞き取りが不十分である。
- カンファレンスを行う環境に課題があり、十分な情報交換ができていないと感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 新規受け入れ担当は設けず、契約の際に同行可能職員を配置する体制を作る。「担当職員紹介シート」を作成し、定期的に配布できるような書式を作っておく。
- コロナウイルス感染防止に留意し、可能であればコミュニケーション技術向上の為に研修へ参加、伝達講習を開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日(13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	7人	1人	10人

前回の改善計画
●興味関心チェックシートから得た情報を元に、実現可能なもの、最優先すべきものを抽出し、年間1つの項目を実現する。 ●担当者会議に可能な限り利用者担当職員も参加し、ご家族や他サービス事業者との連携強化と信頼関係の構築を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果
●興味関心チェックシートの作成は行ったが、作成しただけで満足してしまい本人のケアに活かすという意味では不十分であった。 ●人員体制や各職員の勤務の都合上、担当職員の担当者会議参加は実現できておらず連携強化としては不十分。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	6人	2人	1人	10人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	0人	2人	10人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1人	3人	4人	2人	10人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	3人	2人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●興味関心チェックシートや日頃の会話から本人の「～したい」に耳を傾け、担当職員を中心に実現に向けて動いている。 ●日頃から本人の気持ちやペースを尊重しながら関わり、得意な事を活かせるようケアに携わっている。 ●新たな気づき、本人の希望、情報は積極的に記録に落としカンファレンス等の場で発信している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●興味関心チェックシートの活用が不十分。 ●本人の目標は理解できているが、事業所でできる事は限られており本音や細かい部分でのズレがある。 ●ミーティングやカンファレンスの場で意見を発信できていない為、「～したい」の実現ができづらい。 ●担当者会議への参加が出来ていない為、ご家族との連携が図れない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●興味関心チェックシートやカンファレンス内で出た意見を元に、実現可能なもの、最優先すべきものを抽出し、年間1つの項目を実現させる。(前回の改善計画の継続と実現) ●サービス担当者会議に利用者担当職員も参加できる体制を作り、ご家族や他サービス事業者との連携と信頼関係を強化する。(前回の改善計画の継続)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 9 月 23 日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 7 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	2 人	2 人	12 人

前回の改善計画
●カンファレンスの質のばらつきの改善の為に開催場所・時間・内容等の見直しを行う。 ●職員目線の興味関心チェックシートだけでなく、家族目線の様式(例:センター方式等)を用意・記載頂く事で情報量の増加に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
●カンファレンスの質の改善についての見直しはできていないが、少しずつカンファレンスの本当の意味を各職員が意識し始めている ●家族目線でのチェックシートの作成、依頼は実現できておらず不十分。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2 人	4 人	4 人	0 人	10 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7 人	3 人	0 人	0 人	10 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3 人	4 人	2 人	1 人	10 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5 人	4 人	1 人	0 人	10 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4 人	5 人	1 人	0 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●カンファレンスでは重点をまとめ、限られた時間の中で他職員の意見も取り込み質の改善を試みている。 ●本人の変化や気づきは、申し送りや記録等で情報共有し、スタッフ間で把握に努めている。 ●興味関心チェックシートを活用し、本人とのコミュニケーション時や話題作りの引き出しにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●カンファレンスの質の向上に取り組もうとする姿勢は見え始めているが、まだまだ不十分だと感じる。 ●個々の利用者を完全に把握できておらず、1 人 1 人に合った関わり方が不十分だと感じる。 ●家族目線でのシートの活用ができておらず、聞き取りが不十分。必要性を感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●カンファレンスの開催方法の見直しを行い、場所・時間・進め方など新たに起案し、改善を図る。また、各職員のカンファレンスに対する意識の向上も図る。 ●普段のカンファレンスと併用し、状態変化のある方や緊急時の対応等を全職員が集まる部署会議で話し合う機会を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月23日(13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	2人	6人	10人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none">●各担当により利用者エコマップを作成し、利用者・家族・社会資源の関係性を把握する。●民生委員から直接話を聴く機会を設ける。(事業所内学習会の開催)●各利用者の地域資源について何があるか調べどのようケアに活かせるか検討する。また、事業所周辺の地域資源についても調べ地図上に掲載し、職員間で周知。必要であればご家族にも情報提供を行う。	
前回の改善計画に対する取り組み結果	
<ul style="list-style-type: none">●利用者エコマップの作成はできておらず、社会資源の関係性や意味を各職員が理解を深めるタイミングがない。●話を聴く機会はあるが、事業所内学習会の開催はできていない。(コロナウイルスの影響もある)●社会資源についての職員の理解は各々ある程度理解できていると思うが、ケアに活かしてきれていない。ご利用者家族に民生委員の方がいられる為、話を聞く機会はある。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	7人	2人	0人	10人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0人	6人	3人	1人	10人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	6人	3人	0人	10人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	1人	4人	5人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">●本人からこまめに聞き取りを行い、これまでの関わりが継続できるよう職員間で共有、又プランに反映させている。●カルテ内の生活歴や本人との会話から情報を得て、カンファレンス等の話し合いで情報を共有できている。●送迎時など限られた時間の中で、家族との会話などから自宅での様子を聞き出し、情報を得ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">●民生委員との関わり、各担当のエコマップの作成ができていない為資源などの把握が出来ていない。●初回アセスメントの生活歴の聞き取りが不十分であり、支援しづらくなっている。●地域資源、エコマップ等への理解力不足。もっと理解を深めなければいけないと感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">●社会資源、エコマップについて理解を深める為に部署会議内で学習会を行う。各職員の理解を深めた上で、各担当より利用者エコマップを作成し、利用者・家族・社会資源の関係性を把握する。(前回の改善計画の継続と実現)●社会資源、エコマップについての理解と関係性を理解した上で“施設内周辺のエコマップ”を部署会議で検討する。●民生委員から直接話を聴く機会を設ける。(前回の改善計画の継続)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月24日(16:00~17:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	1人	10人

前回の改善計画

- 各種研修会の情報を把握し、目標として年間1人1つ以上の研修に参加していく。
- 充実した会議やカンファレンスを行う為に、見直しを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 年度初めに、各種外部研修の要綱を掲示し年間計画を作成したが、コロナウイルスの影響により研修自体が中止となり、研修への参加が出来ていない。
- 見直しはできていないが、各職員がカンファレンスの意義を再確認し質の向上に努めつつある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	5人	2人	2人	10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6人	4人	0人	0人	10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4人	5人	1人	0人	10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	3人	2人	0人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 定期的なカンファレンス以外にも、本人の様子の変化や状況に応じて臨時的にカンファレンスを開催し、質の向上を図っている。
- ご家族に合わせた柔軟なサービスの提案と相談、本人にニーズに合わせた通い、宿泊、訪問サービスの提供ができています。
- 緊急時などは当日の職員間で話し合い、即座に対応を考えることができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 職員によってカンファレンスの意義についての考えがまちまちであり、全体を通じての内容の見直しができていない。
- 状態が比較的安定している利用者へのケアやサービスの提供が固定的になっていると感じる。ニーズに応じた柔軟な対応ができていないと感じている。
- ご家族と本人の想いに差があり、適切にサービスが提供できていないと感じる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 各種研修会の把握に努め、出来るだけ参加できる研修には積極的に参加していく。(前回の改善計画の継続)
- ご利用者の気付き、要望等に着目した強化月間を決め、職員の意識向上と情報共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 9 月 24 日 (16 : 00 ~ 17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 5 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	3 人	4 人	10 人

前回の改善計画
●運営推進会議に管理者、ケアマネ以外の職員も交代で参加し、地域の方や知見者の意見を聞く事で自事業所への理解を深める。 ●回覧板で「プラット新町は地域における相談窓口としての機能がある」内容の文書を出し、周辺地域に知ってもらう。
前回の改善計画に対する取組み結果
●運営推進会議へは数回、管理者・ケアマネ以外の現場職員が参加したことがあったが継続した参加は人員体制上できていない。 ●プラット新町の事を知っている方はいられると思うが、回覧板を活用して施設の状況は周知できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1 人	2 人	2 人	5 人	10 人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0 人	0 人	5 人	5 人	10 人
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0 人	2 人	3 人	5 人	10 人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0 人	5 人	1 人	4 人	10 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●コロナ禍ではあったが、新しい生活様式に合わせて近隣の保育園とマスクの寄付等を通じて小さな交流が生まれた。 ●担当者会議は必要時に応じて実施されており、他事業所との連携は図れている。 ●必要時、訪問看護や福祉用具等の機関と連携を取り、利用者へサービスを提供している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●そもそも前回の改善計画自体ができていない。 ●回覧板は回ってきているが、プラット新町の情報は地域に発信できていない。 ●運営推進会議の概要を知る機会はあるが、会議自体にはなかなか参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●現場職員が運営推進会議に参加できる体制を作り、地域の方や知見者の意見を聞く事で自事業所への理解を深める。また、現場職員の顔を広げ連携しやすい環境を作る。(前回の改善計画の継続と実現) ●回覧板で「プラット新町は地域における相談窓口としての機能がある」という事を記した文書をだし、地域に知ってもらう。また、周辺地域の情報も施設内で周知する。(前回の改善計画の継続)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月24日(16:00~17:00)

7. 運営

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	3人	1人	10人

前回の改善計画
●全職員との定期的な面談を行い若手や経験の浅い職員の意見もしっかりと聞く機会を設け運営に生かしていく。 ●隣の町内の会長さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。
前回の改善計画に対する取組み結果
●全職員との面談は、年度内に2回設けるようにしておりそれ以外にも気になる事があれば、個別に随時面談時間を設けている。 ●隣の町内会長さんにはアポイントも取っておらず、運営推進委員にはなって頂いていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2人	3人	3人	2人	10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6人	2人	2人	0人	10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	2人	2人	3人	10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1人	3人	4人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●管理者との定期的な面談が行われ、自由に思っている事や業務について意見を言い合っており運営に活かしている。 ●定期的な面談に限らず、普段から意見する事が出来ている。 ●利用者や家族からの要望や苦情に対しては、その都度カンファレンスを開き対応を考えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●地域の方へは、挨拶程度で意見や苦情の把握は行えていない。 ●コロナウイルスの影響で地域と協働した取り組みはできておらず、地域の方の声をしっかりと聴けていない。 ●大勢での会議やカンファレンスだと、各々の意見を発信できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●全職員と定期的な面談以外にも、適時面談の機会を設けながら各職員のやりたい事、実現させたい事を把握し、運営に活かしていく。 ●隣の町内さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。 (前回の改善計画の継続)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月28日(16:00~17:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	1人	10人

前回の改善計画
●外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に伝達する。 ●ヒヤリハットや事故報告を検証・分析、個人情報・プライバシー保護を管理する業務を既存の班の業務に組み込み、様々なリスク管理に備える。
前回の改善計画に対する取組み結果
●コロナウイルスの影響による外部研修の中止や延期に伴い、研修へは参加できていない。 ●事故発生リスク管理は班活動中の役割に入れたが、実際にはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1人	2人	5人	2人	10人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	0人	4人	5人	10人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	1人	2人	7人	10人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	7人	0人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●配布される学習会の資料には目を通し、職場内学習会(研修)へはほぼ参加できている。 ●事故防止の為に自身の気づきを他職員に周知し、内容によっては部署会議などで再検討を行い予防に努めている。 ●転倒未遂やそれ以外でも、職員間で周知しておいた方がいいと思う事は積極的にヒヤリハットに上げている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●コロナウイルスの影響で外部研修や地域連絡会へは参加できていない。 ●事故発生予防におけるリスク管理は班活動として役目を果たせていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●コロナウイルスの状況を見ながら、外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に継続する。(前回の改善計画の継続) ●ヒヤリハット・事故報告の検証、分析、振り返りを班活動の中に組み込み、毎月の部署会議で検討を行う。また、現場職員が1つ1つの事例について意識的に振り返れるような体制を整える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年9月28日(16:00~17:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 5名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	3人	1人	10人

前回の改善計画

- 成年後見制度に関する学習会を包括支援センターとの連携の中で開催できないか検討していく。(事例紹介、実際に関わった方からの話が聞ける機会等)
- 「スピーチロック」「個人情報の管理やプライバシーについて」の勉強会を事業所内で開催する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 成年後見制度という制度があるのは分かっているが、包括支援センターと連携しての学習会等も開催できていない。
- 勉強会の開催はできているが、継続しての開催はできていない。(積極的にできていない)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10人	0人	0人	0人	10人
②	虐待は行われていない	10人	0人	0人	0人	10人
③	プライバシーが守られている	7人	2人	1人	0人	10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1人	2人	4人	3人	10人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8人	2人	0人	0人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 「身体拘束・虐待」とは何か理解したうえで業務にあたっており、身体拘束や虐待は行われていない。
- 情報が外部に漏れないように事業所外では利用者の個人情報に関する話はしていない
- 定期的に職場内、法人内で学習会を開催しており、理解を深めることができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 成年後見制度については、事例もなく理解が少ないため活用の機会が分からない。
- 1人の利用者のペースに合わせる事で、職員数が少ない時にスピーチロックかもしれないと感じる言動が時折聞かれている。
- 情報共有時の職員間での伝え方(声量、場所等)に配慮が足りないと感じる時が多々ある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 成年後見制度に関する学習会を開催できないか検討する。(地域包括支援センターとの連携)
- スピーチロックと思われる又はしてしまいそうな事例・場面を現場の1場面からピックアップし、定期的に職場内学習会として事例検討会を行う。